

2026年4月13日
京 極 町
エア・ウォーター株式会社
イオン北海道株式会社

名水の郷・京極町で陸上養殖事業の事業化検討へ 京極町、エア・ウォーター、イオン北海道が三者連携協定を締結

京極町（町長：佐古岡 秀徳）、エア・ウォーター株式会社（本社：大阪府、代表取締役社長 CEO 兼 COO：松林 良祐、以下「エア・ウォーター」）およびイオン北海道株式会社（本社：札幌市、代表取締役社長：青柳 英樹、以下「イオン北海道」）は、4月13日（月）に、地域資源を活用した陸上養殖事業の実現に向け、三者が連携して調査、事業化検討および商品化・販路検討を推進することを目的に、「陸上養殖事業推進に関する三者連携協定」を締結しました。



左から、イオン北海道青柳社長、京極町佐古岡町長、エア・ウォーター庫元北海道代表

京極町は「名水の郷」として知られ、良質で豊富な地下水資源を有しています。本協定は、こうした地域資源と町内の遊休施設（廃校の体育館）を活用し、陸上養殖事業の可能性について、飼育から販売までを視野に調査・検討するものです。本事業の推進主体として、調査の企画・実施や施設および制度面の調整、関係機関との連絡調整を担います。

エア・ウォーターは、水資源活用や環境配慮型技術に関する知見を活かし、陸上養殖技術や設備、事業スキームに関する技術的助言を行い、持続可能な事業モデルの構築に貢献します。

イオン北海道は、商品開発や流通・販売に関する知見を活かし、商品化、需要動向の把握および販路構築に関する助言を行い、消費者視点を踏まえた検討を支援します。

三者は、本協定に基づき、陸上養殖事業に関する調査および事業性の検討、地域の水資源等の利

活用や環境配慮型事業の検討、施設改修および養殖設備導入に関する検討など、計6項目について相互に連携し、検討を進めてまいります。

【連携協定の概要】

締結日：2026年4月13日（月）

- 連携事項：① 陸上養殖事業に関する調査及び事業性の検討
② 地域の水資源等の利活用及び環境配慮型事業の検討
③ 施設改修及び養殖設備導入に関する検討
④ 養殖水産物の商品開発、ブランド化及び付加価値向上
⑤ 販路開拓、需要創出及び市場動向の把握
⑥ その他、本事業の推進に必要と認められる事項

今後、三者はそれぞれの強みを活かしながら、本事業の具体化に向けた検討を進め、地域社会と共生する持続可能な陸上養殖事業の実現を目指してまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

京極町

TEL: 0136-42-2111

エア・ウォーター株式会社 広報室

TEL: 06-6252-3966 E-mail: info-h@awi.co.jp

イオン北海道株式会社 コーポレートコミュニケーション部

TEL 011-865-9111

